

市報 おおいだ

2009
6.15
[NO.1511]



「自然と共生」
はっけん! 夢中人  

マニフェストの進ちよく状況をお知らせします

19年4月から4年間の市政運営の基本となる施策をまとめたマニフェスト「ネクスト大分構想」において、22年度までに重点的に取り組む施策88項目125事業の実施を市民の皆さんに約束しました。2期目の任期4年間で折り返しましたので、その主なものの進ちよく状況をお知らせします。

時代の要請に応え、福祉サービスが実感できる福祉施策

- 「待ったなし」の少子化対策
子育て環境を充実し、子育て世代を応援します **7項目 8事業**
- B 子育て家庭を支援する「こどもルーム」の増設
20年11月、佐賀関市民センターに市内で8か所目となる「佐賀関こどもルーム」をオープンしました。
- 自分で健康チェック、地域で支える健康づくりに取り組みます **3項目4事業**
- A 地域に健康推進員を配置
健康づくり推進のため、自治会からの推薦を受けた「健康推進員」を設置しました。20年度には227人を委嘱し、地区担当の保健師とともに地域に根ざした健康づくりの活動を展開しています。
- 地域コミュニティのなかで育まれる、高齢者の健康づくりの仕組みをつくります **4項目6事業**
- A 高齢者を対象としたファミリーサポートサービスを新たに実施
児童を対象としたサービスに加え、19年度から高齢者を対象としたサービスの提供を開始しました。
- 障がい者が暮らしやすい街・大分を目指します **3項目3事業**
- A 障がい者雇用優良企業の入札優遇措置の拡充
20年度から、障がい者の雇用促進と安定を図るため、障がい者の雇用人数などの要件を満たす優良企業の入札参加における優遇措置を拡充しました。



こどもルームのクリスマスパーティーの様子

市民力で築く教育文化

- 子どもたちの成長を市民全体で支える教育に取り組めます **3項目3事業**
- A (仮称)学校教育支援バンクを創設
20年度から、専門的な知識や技術を持つ市民の皆さんを「学校教育支援員」として「人材バンク」に登録し、各学校からの要請により派遣できる体制を整備しました。
- 子どもたちの基礎学力を高め、教育の質の向上を図ります **2項目2事業**
- A 複式学級の解消と習熟度別授業を拡大
複数の複式学級がある4小学校へ、非常勤講師を4人配置し、複式学級を解消しました。また、小学校算数科、中学校数学科・英語科に14校20人の非常勤講師を配置しました。
- 豊かな心と健やかな体を備えた人間形成を図ります **3項目4事業**
- A 「(仮称)まちなか学び直し講座」を開設
団塊世代を中心とした、高齢者から壮年者を対象に、大学やNPO法人と連携し、地域活動やボランティア活動にいかせる6つの講座を20年度に開催しました。

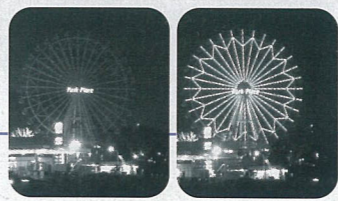


学力向上の取り組み

自然と人間の共生する環境循環型社会の構築

- 「もったいない」を合言葉に
市民との協働でつくる循環型社会を目指します **4項目4事業**
- A 生ごみの再資源化
生ごみの減量リサイクルを推進するため、生ごみ処理機を地域に貸与しました。20年度にはモデル地区として広内自治会に設置し、稼働しています。
- 地球温暖化防止、脱・化石燃料社会を目指します **2項目2事業**
- A (仮称)CO₂削減検討市民会議を設立
19年12月に、地球温暖化対策に取り組む推進母体として、市民事業者・行政からなる「地球温暖化対策おおいた市民会議」を設立し、「大分市地球温暖化対策行動指針」の策定、「おおいた市民一斉省エネチャレンジ」などに取り組んでいます。
- 自然を慈しみ、自然と共生する社会を目指します **4項目5事業**
- A 家庭用雨水貯水タンク購入補助制度を新設
各家庭に雨水タンクを設置することで、都市の保水力を高めるとともに、庭木の水やり、打ち水などに活用します。さらに災害時には防火用水、水洗トイレの水などの備えとします。

昨年12月の「おおいた市民一斉省エネチャレンジ2008(冬)」



安心・安全なまちづくり

- 災害発生時の助け合い機能を強化します **4項目4事業**
- B 防災に関する専門知識を持つ防災士を4年間で600人養成
地域の自主防災組織で防災実務の普及や防災知識の啓発を行うために、自主防災組織の会長から推薦があった人の防災士の資格取得にかかると経費を市が全額負担しています。20年度末で405人が資格を取得しました。
- 6項目9事業
- D 災害復旧・復興活動の拠点となる公園を整備(21年度から着手)
災害時に1万人が3日間生活できる飲料水、生活用水を確保するために、平和市民公園に飲料水兼用耐震性貯水槽、災害備蓄倉庫、非常用災害トイレを整備します。
- 消防・防災力を強化します **6項目9事業**



自主防災組織の防災訓練の様子

産業振興と働く場づくり

- 志ある人の新規創業を支援し、地場産業を強化します **4項目4事業**
- A 中小企業を応援し、新規創業者を支援
19年12月から、大分市産業活性化プラザにインキュベーション(創業者支援施設)をオープンし、新規創業者や中小企業者の育成・支援を行っています。
- 産業として持続可能な農水産業づくりを進めます **4項目7事業**
- A 地産地消の取り組みを総合的に推進
20年度に「大分市食育推進計画」「大分市地産地消推進計画」を策定し、毎月19日の「食育の日」に学校給食へ市内産の食材を取り入れるなど、地産地消を進めています。
- 観光客やビジネス客の誘客活動を推進します **3項目3事業**
- A 産業観光メニューを開発し修学旅行・視察を誘致
20年度に市内外の事業所の協力で、産業観光プログラムを開発しました。事業所の見学などを本市の新たな観光資源として修学旅行、企業団体の視察を誘致します。
- 団塊世代が活躍できるシステムづくりを進め、大分市の活力を高めます **2項目2事業**
- A 団塊世代の就業支援と地域デビューを後押し
団塊世代の皆さんが、新たなライフスタイルをスタートさせるにあたり、地域社会で心豊かな毎日の生活を送ることができるよう、今後の方向性やヒントを得る機会を提供し、よつとするものです。19年度から「やりたいこと応援相談窓口」を設置し、20年度には「団塊世代応援フォーラム」を開催するなど取り組みを推進しています。



中小企業支援講座の様子

暮らしやすい都市の構築と個性(魅力)づくり

- 地域の拠点となる施設を整備し、中心市街地の活性化を進めます **5項目8事業**
- C 複合文化交流施設と総合社会福祉保健センターを建設
「大分駅南・情報文化新都心」の中核施設として、民間活力を導入しながら建設します。22年度に建設に着手する予定です。
- 快適で人にやさしいまちづくりを目指します **7項目25事業**
- B 幹線道路の整備などを進め、交通渋滞を緩和
賀来横瀬線、六坊新中島線など幹線道路の整備、国・県などが管理する一般国道の整備促進などに取り組んでいます。また、21年7月の春日陸橋の撤去、22年度の大道陸橋の撤去への対策にも取り組んでいます。
- 地域情報化を推進します **1項目1事業**
- A 河原内、端登地区に高速通信環境を整備
19年度に河原内、端登地区において電話回線を利用したブロードバンドサービス(ADSL)の提供を開始しました。
- 住みたいところに住めるまちづくりを行います **1項目1事業**
- D 竹中地区における都市計画手法の検討
合併後の新市としてバランスの取れた都市計画行政を進めるため、竹中地区の都市計画手法を検討することにより、住居などの建築を可能にしようとするものです。これまで国・県などとの協議を進め、21年度からは地元とも協議を進めていく予定です。

複合文化交流施設建設予定地



市民協働を支える行政システム(時代にあった市役所の運営)

- さらなる行政改革と、効率的な行政運営を行います **8項目10事業**
- A 行政改革アクションプランを策定し、行政のさらなるスリム化
20年4月に2024年度を計画期間とする「大分市行政改革推進プラン」を策定しました。本プランでは、5年間で175億円の改善目標額と25年4月1日現在の職員1人当たりの市民数を138人とする数値目標を掲げています。
- 市民サービスのさらなる向上を目指します **2項目3事業**
- A 窓口フロンストップサービスを充実
20年度に本庁舎1階を改修し、住民票、戸籍、印鑑証明、国民健康保険、国民年金、市税、福祉関係の手続きがフロンストップでできる体制を整備しました。
- 市民が主役、市民の力を活かせるシステムをつくります **6項目7事業**
- C 自治基本条例を制定
市民が主体となるまちづくりを進めるため、「自治体の憲法」となる自治基本条例の制定に取り組んでいます。19年度は先進都市の調査、シンポジウムの開催、20年度は検討委員会などを開催し、制定に向けて取り組んでいます。

進ちよく状況の凡例

- A 達成済み 68事業(54.4%)
(完結するもの、取り組みを継続するもの)
- B 順調に推移 35事業(28.0%)
- C 取組中 14事業(11.2%)
- D 着手段階 6事業(4.8%)
- E 未着手 2事業(1.6%)



2期目の残りの任期2年間で、すべての項目について市民の皆さんとの「約束」を果たせるよう、最大限の努力を傾注していきます。

なお、マニフェストの詳細は、ホームページ「こんにちは市長室」です。または、市役所市長室、情報公開室、各支所、明野出張所、各地区公民館で公開しています。

こんにちは市長室 釘宮 磐

お問い合わせ 市長室 ☎537・5875

ビーチ&プール情報 海でプールで、思いっきり遊ぼう!

田ノ浦ビーチ

7月1日(水)オープン

- 期間 7月1日(水)～8月31日(月)
- 時間 午前9時～午後7時
- その他 駐車場、屋外シャワー(無料)、ロッカー、レストハウス内の温水シャワー(有料)



日吉原レジャープール

7月11日(土)オープン

大字久原(日吉原緑地運動公園内)

7月24日(金)、8月3日(月)・19日(水) 無料開放

- 期間 7月11日(土)～9月6日(日)
- 時間 午前9時30分～午後6時30分
- 料金 大人510円、高校生400円、小・中学生310円、幼児(3歳以上)100円



河原内河川プール

7月18日(土)オープン

無料

- 期間 7月18日(土)～8月31日(月)
- 時間 午前9時30分～午後4時30分
- 駐車場 80台(無料)



お問い合わせ 公園緑地課 ☎537・5638

お問い合わせ スポーツ・健康教育課 ☎537・5650

お問い合わせ 河川課 ☎537・5632

愛犬・猫との写真コンテスト作品募集

犬や猫との心温まるふれあいをテーマに募集します。

テーマ

犬または猫と
人とのふれあい

応募資格

市内に居住する人

賞

●金・銀・銅 各1点
●佳作 3点

応募規格

白黒またはカラープリン
ト、四つ切サイズまで一人1
点未発表のもので、人と一
緒に写っているもの

その他

作品の著作権は市に帰属し、各種
イベント会場での展示や印刷物な
どに使用します。作品は返却できま
せん。受賞者は、表彰式(日時は後日
連絡)への出席をお願いします。

応募方法

写真の裏に住所、氏名、電話番号、
撮影年月日、犬または猫の名前と性
別を記入し、直接または郵送で8月
28日(金)までに保健所衛生課(〒87
0-8506 荷揚町6番1号)へ。



第22回 愛犬・猫との写真コンテスト金賞

お問い合わせ 保健所衛生課 ☎536・2567

2009 人権フォトコンテスト作品募集

人はだれでも、喜んだり、怒ったり、哀しんだり、笑ったり、安ら
ぎを感じたりしながら暮らしています。そして、その感情・感覚を
とおして、日々の暮らしの中に温もりや悲しみなど、「人権」を感じ
る場面が数多くあります。普段の生活の中の「喜・怒・哀・楽」を一枚
の写真で表現してみませんか。

テーマ

喜・怒・哀・楽

応募資格

市内に居住または通勤、通学してい
るアマチュアの人
※応募規定がありますので、市ホームペ
ージをご覧ください。
課までお問い合わせください。

募集期間

6月15日(月)～9月30日(水)

賞および賞金

●最優秀賞 1点
賞状・賞金(5万円)
●優秀賞 5点
賞状・賞金(3万円)
●優良賞 10点
賞状・賞金(1万5千円)
●佳作 10点
賞状・賞金(5,000円)
※ただし、中学生以下の賞金は金額
相当の賞品とします。



応募方法

人権・同和対策課、人権・同和教育課、
本庁舎1階案内所、各支所、明野出張
所、各連絡所、各地区公民館に備え付け
の応募票(市ホームページからもダウン
ロードできます)か自製の用紙に、作品
の題名、簡単な説明、撮影年月、郵便番
号、住所、撮影者の氏名(ふりがな)、学
校名・学年(学生のみ)、電話番号を記入
し、作品裏面に貼付して直接または郵
送で人権・同和対策課(〒870-085
04 荷揚町2番31号)へ。



2008 人権フォトコンテスト最優秀賞

お問い合わせ 人権・同和対策課 ☎537・5618

「大分市景観計画」に 新たに色彩基準を追加します

お問い合わせ 景観推進室 ☎537・5968

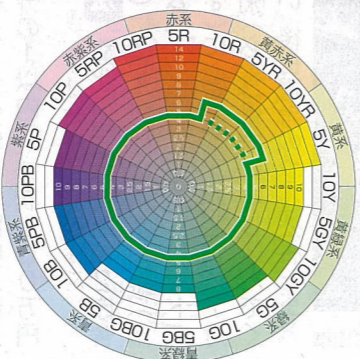
景観法に基づく「大分市景観計画」を19年3月に策定し、地域の景観に大きな
影響を及ぼす大規模な建築物や工作物は、届け出が必要となつています。
景観計画は一定の基準のもとに制限が行われていますが、21年7月1日から
建築物の屋根や外壁、工作物に対する色彩基準を追加します。

届け出が必要な建築物や工作物には、色彩基準が
適用されますので、ご注意ください。

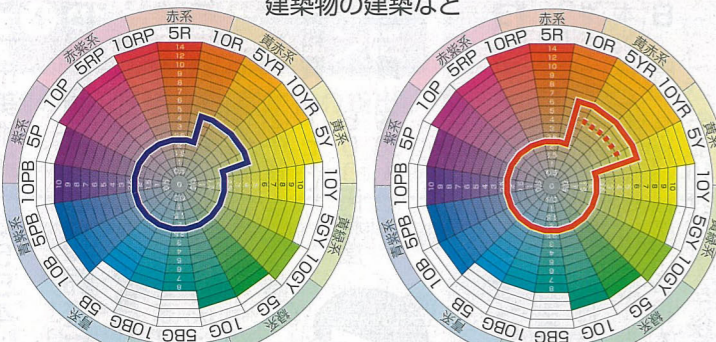
マンセル表色系を用いた色彩基準

マンセル表色系とは、一つの色彩を「色相」、
「明度」、「彩度」という3つの尺度を組み合わせ
て、記号や数字で客観的に表示する方法です。

工作物の建設など



建築物の建築など



建築物等屋根色として
使用可能な色彩の範囲

建築物等外壁基調色として
使用可能な色彩の範囲

建築物の色彩基準

対象	色相	明度	彩度
外壁基調色	10R~5Y	8以上の場合	4以下
	その他	8未満の場合	6以下
屋根色	10R~5Y	7以下	4以下
	その他	—	2以下(無彩色含む)

工作物の色彩基準

対象	色相	明度	彩度
外壁基調色	10R~5Y	8以上の場合	4以下
	その他	8未満の場合	6以下
その他	—	—	4以下(無彩色含む)

工作物基調色として
使用可能な色彩の範囲

詳細については、「大分市景観計画」または「大分市景観形成ガイドライン」をご覧
ください。景観推進室(市役所本庁舎7階)で閲覧または市ホームページからダウン
ロードできます。

市美術館 夏休み子ども講座 美術館でアーナな夏休み

楽しい観賞+講座

対象 小・中学生とその保護者

※小学生は保護者同伴

受付時間

各講座開始時間の30分前から

観覧料

保護者のみ1人500円(中学生以下は無料)
※B・Cは観覧がありません。



A「楽しい染色」

輪ゴムを使って模様を作る簡単な方法の監染。

日時 7月22日(水)・23日(木)・24日(金)
午前10時30分〜午後3時30分
材料費 1セット 800円程度
定員 各30人
※昼食が必要です。



D「夏の音色〜風鈴に描く〜」

優しい響きのガラスの風鈴に絵付けをします。どんな夏を描きますか?

日時 8月4日(火)・5日(水)・7日(金)
①午前10時30分〜午後0時30分
②午後2時〜4時
材料費 1セット 600円程度
定員 各50人



B「美術館をさぐる」無料

美術館の裏側を探検。普段は入れない秘密の場所もあるよ。ゴールしたら探検レポートを作ります。これであなとも美術館博士!!

日時 7月27日(月)・28日(火)・29日(水)
①午前10時30分〜午後0時30分
②午後2時〜4時
定員 各50人
※昼食が必要です。

E「チャレンジ！ぎゅんぐゅんアート」

樹脂粘土を使って身近な食べ物などをミニチュアでそっくりに作ります。本物はどれ?

日時 8月18日(火)・19日(水)・20日(木)
午前10時30分〜午後3時30分
材料費 1セット 600円程度
定員 各50人
※昼食が必要です。

C「水墨画を楽しもう」

親子で水墨画に挑戦。色紙掛けに掛けて飾ります。

日時 7月30日(木)
①午前10時30分〜午後0時30分
②午後2時〜4時
材料費 1セット 600円程度
対象 小学5年生以上 定員 各30人
講師 諺間 夢鳳氏(真水墨画協会会長)
※保護者も材料の購入が必要です。

F「おもいでを飾ろう」

今、人気のスクラップブック。おもいでの写真を台紙に貼り、まわりを飾ります。

日時 8月24日(月)・25日(火)・26日(水)
午前10時30分〜午後3時30分
材料費 1セット 1,200円程度
対象 小学3年生以上 定員 各40人
※昼食が必要です。



募集します

応募方法

往復はがきに①講座名②希望日・時間(第2希望まで)③住所④電話番号⑤参加者全員の名前(ふりがな)⑥学年(未就学児は年齢)⑦必要な材料数(保護者の分を含む)を記入し、7月1日(水)消印有効・多数時は抽せん)までに大分市美術館「夏休み子ども講座」(〒870-0835 大字上野865番地)へ。

その他

返信用はがきに必ずあて先(住所、代表者氏名)を記入してください。複数の講座に申し込み場合は、1講座につき1枚のはがきで応募してください。申し込み後にキャンセルする場合は分り次第連絡してください。

環境美化に市民一人ひとりが関心を!



高江中央二丁目 羽田野 三夫さん
高江南一丁目 佐瀬 豊介さん

ひばりヶ丘団地、つじヶ丘団地、判田台、高江ニュータウンなどの住宅地を擁する判田校区。ここには25の自治区に、25人のクリーン推進員の皆さんが、地域の環境美化に努めています。その内のお二人が、

高江ニュータウンにお住まいの羽田野三夫さん(判田校区クリーン推進員連絡協議会会長)と、佐瀬豊介さん(同副会長)です。

センターの裏の道に不法投棄が絶えず困っていました。そこで市に協力してもらって、問題の場所をきれいにしました。同時に、二度とこのようなことが起らないようにクリーン推進

市からのお願い

クリーン推進員は、わたしたちのまちをきれいに保ち、ごみ減量やリサイクルを進めるために日々努力を続けています。これからも市民の皆さんと市のパイプ役として、地域でこみの出し方の指導や美化活動などを積極的に行っていきますので、クリーン推進員の活動にご理解とご協力をお願いします。

ごみステーションのごみ出しマナー

- 1 正しく分別して
 - 2 透明・半透明(無色)の袋に入れて
 - 3 収集日当日の朝8時30分までに
 - 4 決められたごみステーションに
- 前の晩の早出しや、収集後の後出しはしないでください。

お問い合わせ 清掃業務課(片島) ☎5688・5763

伝統文化を次世代に残そう!

おおいた地域伝統文化 応援事業助成団体

地域で守り伝えられてきた伝統行事、民俗芸能、伝統工芸などを対象に助成します。

対象事業 地域の伝統文化の継承・再興・発展に貢献し、世代間の交流の増進および地域の活性化に寄与する事業(例 用具などの整備・修理・購入など)(指定文化財を除く)

対象団体 継続的に活動を行い、市内に事務所のある団体

助成額 事業に要する経費のうち、人件費および食糧費を除いた部分の2分の1以内で、最高100万円まで

申込方法 文化財課(市役所第2庁舎6階)に備え付けの申込用紙(市ホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入し、7月15日(水)までに申し込んでください。後日選考のうえ決定します。



三佐・野坂神社の人形山車

お問い合わせ 文化財課 ☎537・5639



人権・同和教育シリーズ
人の生き方を考える
367
人権マスコット(ててマル)

「もしかしたら…」

連休中、買い物に出掛け、駐車場が満車状態で困っていた時のことです。車いすマークが掲示された障がい者用駐車スペースに止めた車から降りてきたのは、車いすを使っていない若い男性でした。わたしは、「車いすを使っていないのにあそこに車を止めて、なんて自分勝手な人なんだ」と思い、その男性をにらみつけるように見ていました。その男性は、視線を感じたのか、すまなそうにしながら店の入口の方へゆつくり歩いて行きました。買い物が終わって車に向かっていると会社の同僚にバツタリ出会いました。心配そうにだれかを待っているようなので話を聞くと「妻は、心臓に障がいがあるって少し歩いただけでも息苦しくなることがあるんです。妻の障がいは、見た目ではわからないので、障がい者用駐車スペースに車を止める

と、冷たい視線を浴びることがあります。妻は「気にしていない」とは言うけれど、わたしは心配でこみ合う所にはなるべく一緒に出かけるんです。妻が気兼ねなく障がい者用駐車スペースに止められるような社会に早くなってほしいんだけど…」と話してくれました。わたしは、その話を聞いて、来た時の駐車場での出来事を思い出して、「さっきの男性も、もしかしたら…」とハッとしました。

(ある男性の話より)

◆ ◆ ◆
だれにでも、さまざまな事情で人には話したくないことがあります。人の行動に対して、もしかしたら何か事情があるのではないかと一度立ち止まり考えていくことが、だれもが住みやすいまちづくりの第一歩となるのではないのでしょうか。

車いす利用者をイメージした「障がい者マーク」は、全ての障がい者を対象にしたもので、特に車いすを利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。



いかした大人たちのバンドフェス2009
5月24日(日)
パークプレイス大分 センターステージ
日ごろの練習の成果を發揮しようと、9組のバンドが参加。いかした大人たちの熱演ぶりに、多くの皆さんから拍手が送られていました。



「民生委員・児童委員の日」記念集会・パレード
5月17日(日)
大手公園～パルコ前
市民の皆さんに民生委員・児童委員の活動についてPRするために、一日民生委員・児童委員の市内小学生4人を先頭にパレードを行いました。

トピックス
市政あれこれ

今年の高崎山の赤ちゃん第1号 はじめまして!「レンバ」です

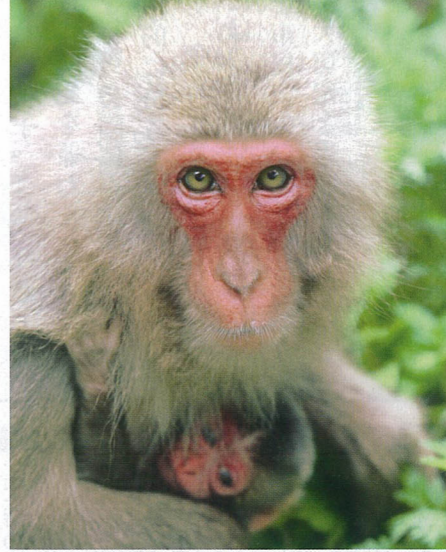
高崎山自然動物園で今年第1号の赤ちゃんザルが5月16日に誕生しました。

今年3月、大分市出身の内川聖一選手も大活躍したWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で、日本代表が連覇したことを記念して「レンバ」と名付けられました。

少し青みがかった目をしたレンバは、お母さんザルのフミカ(C群)に抱かれて、すくすくと育っています。

レンバのほかにも、かわいい赤ちゃんザルがいっぱいの高崎山へ、遊びに来ませんか?

お母さんザルのフミカとレンバ▶



こめこ 米粉料理インストラクター養成講座

昨年の小麦価格の高騰や食料自給率低迷の問題などを背景に、近年、米粉が注目されてきています。市では、今年度から地域や団体などで、米粉料理の普及・拡大を目的に「大分市米粉料理インストラクター制度」を始めました。

4月下旬から6月下旬の間で30人程度の米粉料理インストラクターを養成しています。養成講座では、米粉料理レシピの実習や米粉栄養学などの講義を5回に分けて行います。講座を修了した受講者は「大分市米粉料理インストラクター」として、7月中旬から地域や団体などで米粉料理の普及・拡大に取り組めます。

(P11にインストラクター派遣のお知らせがあります。)



看護の日「一日保健師体験」

近代看護の創始者であるナイチンゲールの誕生日にあたる5月12日は看護の日です。

看護の日の取り組みとして、5月15日に高校生による一日保健師体験を行いました。4人の高校生は、生後6カ月から11カ月までの子と母を対象とした「赤ちゃんひろば」で身体測定などを体験しました。

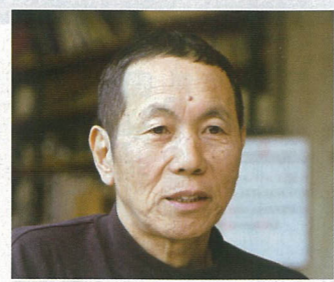
「大変だけど、すごくやりがいのある仕事だと思います」と高校生の一人は感想を語ってくれました。

市では、今後も看護への関心を高める取り組みを行っていきます。



何かに夢中になって
生き生きとしている人
夢中人 vol.26
はっけん!

藤原 了児さん(58歳 上野)
市カー協会事務局長



カーの楽しさを多くの人に伝えたい



ふる里の山河と現在の自分を結ぶ心の掛け橋
カーと聞くと、県立大分舞鶴高校カー部の活躍からフラットウオーターレーシング(今年からスプリントに改称)をイメージするが、カー競技にはほかにもスラロームやワイルドウオーターレーシングなどの種目がある。
これらのなかで藤原了児さんが取り組んでいるのが、やや速い流れの川にゲートを設け、そこを決められた順番に通過しながらタイムを競うスラロームだ。

藤原さんとカーとの出会いは20年ほど前。出身地の熊本県菊水町(現 和水町)の近くでカーを楽しむ人に出会ったこと、その魅力のとりことなり、大分川や大野川、さらには四万十川(高知県)などで川下りを楽しむようになった。
「わたしは子どものころに、いつも田舎の山あいの川で泳いだり、魚とりをしていたので、カーを通じて川で遊ぶ楽しさがよみがえってきたのかもかもしれません」
藤原さんにとって、カーはふる里の山河とまちに暮らす現在の自分を結ぶ、心の掛け橋になっているのかもしれない。

もっと多くの人にカーの楽しさを味わって欲しい
カーに乗るようになって2、3年したころ、藤原さんは豊後大野市犬飼町でスラロームをしている人と出会い、ますますカーが面白くなっていったという。
その後、カー愛好者が市カー協会を設立したこと、事務局長を務めることとなり、カーが県体で正式種目となるように奔走したり、大分川沿いにカーなどのための艇庫「ハウス大分川」の整備や初心者用カーの購入などの環境の整備を市に働きかけた。その一方で、「ステップアップカー講習会」「親子で楽しむカー教室」「中高年からのカー教室」を開講するといった活

動を続けている。
「カーはわたしにとって自然との共生であり、いろんな人とコミュニケーションする手段なんです」
今年もすでに大分大学の学外授業の一つとしてカー教室を実施するなど、藤原さんの活動はとどまるどころを知らない。
「もっと多くの人にカーの楽しさを味わってほしいんです」
藤原さんは今、後進の指導者の育成にバドゥをこぎだそうとしている。



大分 わくわくカレンダー

19 金 土星と春の大三角を見よう!
期間/21日(日)まで
時間/午後8時～9時30分
参加料/入館料(大人400円、高校生200円、中学生以下は無料)
(雨天・曇天時は映像による説明)
関関崎海星館 ☎574-0100

20 土 おおいた日中友好祭
時間/午前10時～午後3時
場所/若草公園
内容/留学生による中国太鼓、琴、琵琶演奏と中国屋台(肉まん、にら餅など)
関文化国際課 ☎537-5719

21 日 市民一斉省エネチャレンジ2009(夏)
不要な電気を消して省エネに取り組みましょう。
時間/午後8時～10時
※7月7日(火)クールアース・デーも同様に取り組みましょう。
関環境対策課 ☎537-5622

26 金 月と土星を見よう!
期間/28日(日)まで
時間/午後8時～9時30分
(雨天・曇天時は映像による説明)
参加料/入館料(大人400円、高校生200円、中学生以下は無料)
関関崎海星館 ☎574-0100

28 日 歴史資料館ミュージアムシアター 無料
時間/午後1時～
内容/古墳のころ、まんが日本昔ばなし「羅生門の鬼」「大歳の火」
関歴史資料館 ☎549-0880

大分トリニータ対アントラーズ
時間/午後4時～
場所/九州石油ドーム

4 土 大分高専オープンキャンパス2009 無料
時間/午前9時30分～午後3時
内容/高専生が行う体験学習や模擬実験など
関大分工業高等専門学校 ☎552-6450

大分トリニータ対ジェフユナイテッド千葉
時間/午後7時～
場所/九州石油ドーム

7 日 廃食油石けん作り 無料
時間/午後1時30分～
関ライブパル ☎573-3770

アートプラザミュージアムショップ新作
◆追加作品
ポストカード・エコバックなど
関アートプラザ ☎538-5000

交通安全スローガン 「子の成長 願う心と チャイルドシート」

今月の納税
市県民税 第1期
国民健康保険税 第1期
納期限 6月30日(火)
市税は納期内に納めましょう!!

象戸数の区分に応じた助成率を乗じた額で、1戸当たり600万円を限度とする。
●対象戸数1戸の場合…助成率10分の5
●対象戸数2〜4戸の場合…助成率10分の8
河川課(☎537-5602)

場所 市役所本庁舎8階大会議室
※一般の人も傍聴できます。当日の受付で傍聴者名簿への記載をお願いします。
企画課(☎537-5603)
この調査は、事業所および企業の活動の状態を調査するもので、経済政策や雇用政策などの各種行政施策の基礎資料として、幅広く利用されます。

振り込みのお知らせ
6月期の児童手当を6月15日に振り込みました。
大分七たまつり「チキンばや」市民総おどり大会出場団体
日時 8月8日(出) 午後7時20分〜8時20分
対象 20人以上の団体(少人数の場合はご相談ください)

募 集
米粉の補助と米粉料理のインストラクター(講師)派遣
内容 ●米粉の補助：米粉または米粉パンミックス(5kg)
●米粉料理の講師派遣：1回の講習につき4〜6人のインストラクターを派遣
対象 営利を目的としない料理講習会などを開催する市内に住所を有する個人または団体

市臨時職員 作業職・保健師を募集しています!
臨時職員(作業職・保健師)を随時募集しています。登録制とし、必要な時に書類選考および面接を行い採用します。
募集職種 業務内容 応募資格・条件など 賃金日額 採用施設 採用予定者数

お知らせ
65歳以上の人の介護保険料の減免制度をご存じですか
災害など特別な事情で納付が困難な場合や、収入が少なく生活が著しく困窮している人には減免制度を設けています。
ひとり親家庭等医療証の更新申請はお済みですか
ひとり親家庭等医療証をお持ちの人は、8月以降の資格を更新する手続きが必要です。

家屋調査を行っています
22年度から新たに課税される家屋の調査を行っています。
調査対象は、21年1月2日以降に新築・増築された家屋と、物置・車庫などの附属建物です。
市民課(☎537-5615)

20年度食品衛生監視指導実施結果について
「大分市食品衛生監視指導計画」に基づき、食品の収去検査や衛生講習会などを実施しました。
また、20年度はおおいた国体おおいだ大会が開催されたことから、衛生確保対策のために、ホテルや弁当製造など関連施設の監視指導を強化しました。

清掃工場のダイオキシン類濃度測定分析結果
20年11月と21年1月に測定した、清掃工場からの排出ガス1立方メートルあたりのダイオキシン類濃度の測定結果(平均値)は、佐野清掃センター(清掃工場が0.00016ナグ、1ナグは10億分の1ナグ)、福京清掃工場が0.035ナグでした。この結果は廃棄物処理法で定める排出基準値を十分に達成しています。

22年度使用中学校教科書見本の展示会
日時 6月15日(月)〜7月3日(金)(土・日曜日は不可) 午前9時〜午後4時30分
場所 碩田中・植田西中・坂ノ市中 ※市役所第2庁舎4階、市民図書館、県教育センターには常設展示してあります。
教育指導課(☎537-5648)

「ムツちゃん平和祭」
ボランティアスタッフ

- ◆月日 8月4日(火)
- ◆時間・場所 ①午前10時～午後4時(式典)・県立芸術会館 ②午後6時～9時(ムツちゃん平和の灯・平和音楽祭)・平和市民公園ワンパク広場 ③④のいずれかまたは両方
- ◆内容 式典の受付、案内、写真撮影など、夕べの灯ろう設置
- ◆定員 30人
- ◆申込み・問い合わせ 電話またはファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号を6月30日(火)必着までにムツちゃん平和祭実行委員会(本庁総務課内 ☎537-56002 ☎536-1461)へ。

「親子わいわいキャンピング」
うすき参加者

- ◆日時 7月18日(土)午前10時～19日(日)午後1時
- ◆内容 海水浴、野外炊飯、キャンプファイアー、カヌーなど
- ◆対象・定員 小学生または中学生を含む家族：20家族(多数時は抽せん)
- ◆参加料 1人1,480円(食事、シーツクリーニング代)、別途1家族500円(まき代)
- ◆申込み・場所・問い合わせ 電話で、住所、参加者氏名、電話番号、携帯番号、子どもの学校、学年を7月4日(土)までにうすき少年自然の家

木造住宅の
無料簡易耐震診断

- ◆期間 8月17日(月)～21日(金)
- ◆対象 昭和56年5月31日以前に建築された市内の木造一戸建て住宅(併用住宅で、住宅部分の面積が2分の1以上のものを含む)
- ◆募集戸数 50戸(先着順)
- ◆申込み・問い合わせ 電話または住所、氏名、電話番号を記入し、簡易診断の申し込みと明記のうえ、6月30日(火)必着までに建築指導課(本庁 ☎537-56005)へ。

第35回市民音楽祭参加団体

- ◆日時 22年2月14日(日) 午後1時
- ◆場所 大分文化会館
- ◆対象 市内で活動する音楽団体
- ◆参加料 1人1,000円
- ◆申込み・問い合わせ 生涯学習課、各支所、地区公民館に備え付けの申込書に記入し、郵送またはファクスで、6月15日(月)～8月31日(月)に、生涯学習課(本庁 ☎537-5649 ☎532-8102)へ。
- ◆本場鶴崎踊大会個人出場者
- ◆日時 8月23日(日) 午後7時15分～9時30分
- ◆会場 鶴崎公園グラウンド
- ◆対象 18歳以上で、鶴崎踊を踊ることが出来る人

コンパル夏休み子ども教室
(☎538-3700)

- ◆対象日時 ●低学年(小学1～2年生)の部：7月24日(金)・28日(火)・29日(水) ●中学年(小学3・4年生)の部：7月30日(木)・31日(金) 午前10時～正午
- ◆内容 紙工作
- ◆定員 各20人
- ◆参加料 400円
- ◆ジュニア体操教室
- ◆日時 7月28日(火)～31日(金)、8月1日(土)・3日(月)・19日(水)・22日(土) 全10回 午後1時～3時
- ◆対象 小学生
- ◆定員 60人
- ◆受講料 2,000円
- ◆親子で楽しむおやじっくじっく教室
- ◆日時 7月26日(日) 午前10時～午後1時

「草刈り講習会」参加者

- ◆日時 7月4日(土) 午前9時～11時 無料
- ◆集合場所 野津原支所駐車場 トイレ前
- ◆内容 講習と実践
- ◆定員 30人(先着順)
- ◆その他 長そで、長ズボン、長靴、帽子、タオルを持参してください。草刈り機をお持ちの人は持参してください。
- ◆申込み・問い合わせ 電話またはファクス、Eメールで代表者氏名、電話番号、参加人数を6月26日(金)までに産業振興課(☎537-7025 ☎533-6117 Eメール sangyosinko2@city.ota.ota.jp)へ。

消防設備士試験準備講習会

どこでもコンサート

- ◆日時 7月17日(金) 午後6時30分
- ◆場所 植田市民行政センター1階市民ホール
- ◆出演 鈴木利枝(津軽三味線)
- ◆問い合わせ 文化国際課(☎537-5663)

大分エコライフプラザ
(☎538-1410)の催し

- ◆フリーマーケット
- ◆日時 7月5日(日) 午前10時～午後2時(雨天中止)
- ◆再生家具・再生自転車の抽せん会
- ◆申込み・場所・問い合わせ 抽せん日正午まで随時受け付け
- ◆抽せん日 7月5日(日) 午後0時30分

大分地方方法務局
(☎532-3161)

- ◆日時 7月26日(日) 午前9時30分～午後5時
- ◆場所 県教育会館(下郡)
- ◆内容 1類、4類、6類(各甲乙種)
- ◆受付期間 6月22日(月)～7月17日(金)
- ◆申込み・問い合わせ 財団法人消防設備安全協会(☎537-3125)へ。
- ◆全国一斉「子どもの人権110番」相談強化週間
- ◆期間 6月28日(日)～7月4日(土)
- ◆時間 ●平日：午前8時30分～午後7時 ●土・日曜日：午前10時～午後5時
- ◆電話番号 0120-007110
- ◆相談内容 学校におけるいじめ、体罰、児童虐待、児童買春など子どもに関する人権問題
- ◆無料人権相談所
- ◆日時 7月3日(金) 午前10時～午後3時
- ◆場所 鶴崎公民館
- ◆相談内容 金銭、相続、家庭内の問題、職場でのセクシュアルハラスメント、いじめ、その他の人権問題
- ◆相談員 人権擁護委員、法務局職員
- ◆携帯電話・PHSのサイクルにご協力ください
- ◆携帯電話やPHS端末には希少な資源として回収、再資源化

講座・教室・講習会

- ◆世界天文年2009 特別天文講座
- ◆講座・月日 ①7・22日(食を見よう)：7月5日(日) ②「黒い太陽を追って」：7月12日(日)
- ◆時間 午後1時30分～3時30分(天候不良の場合は講義のみ実施)
- ◆定員 50人(先着順)
- ◆参加料 入館料(大人400円、高校生200円、中学生以下は無料)
- ◆申込み・場所・問い合わせ 電話で、6月18日(木)から①は7月4日(土)まで、②は7月11日(土)までに関崎海星館(☎574-0100)へ。
- ◆初心者のための能楽講座
- ◆日時 6月23日(火) 午後6時30分～8時
- ◆定員 50人程度(先着順)
- ◆申込み・場所・問い合わせ 電話、ファクス、Eメールで、住所、氏名、電話番号を記入し、前日(必着)までに能楽堂(☎870-10924 牧緑町1番30号 ☎551-5511 ☎551-5512 Eメール noda@nogaku.jp)へ。

犯罪被害者等早期援助団体
指定記念フォーラム

- ◆日時 6月26日(日) 午後1時～5時
- ◆場所 県庁新館14階大会議室
- ◆内容 講演、パネルディスカッション
- ◆お問い合わせ 大分被害者支援センター(☎532-7776)
- ◆はり灸マッサージまつり
- ◆日時 7月5日(日) 午後1時(午後0時20分から受付)
- ◆場所 コンパルホール
- ◆内容 演題：「あかちゃんマッサージとママのツボ療法」講師：辻内敬子氏
- ◆定員 30組(先着順)
- ◆参加料 500円(資料代)
- ◆申込み・問い合わせ 独立ケアセンター(☎532-8225)へ。
- ◆韓国語によるスピーチ大会 出場者募集
- ◆日時 8月1日(土) 午後1時～5時
- ◆場所 県林業会館(古国府)
- ◆申込み・問い合わせ 申込用紙に必要事項を記入し、郵送またはファクスで、6月25日(木)までに県日韓親善協会事務局(☎870-0932 東浜一丁目8番3号 ☎533-1870)へ。

第6回
ふれあい歴史体験講座

- ◆日時 7月11日(土) 午前9時30分
- ◆内容 縄文かご編み
- ◆定員 50人(先着順)
- ◆参加料 1個につき300円
- ◆申込み・問い合わせ 電話で、6月20日(土)から歴史資料館(☎549-00880)へ。
- ◆情報学習センターの各種教室 (☎545-8616)
- ◆暑中見舞いはがき教室(7月)
- ◆日時 7月17日(金) 午前9時30分～正午
- ◆内容 ワード2007で、カラフルな暑中見舞いを作成
- ◆定員 30人
- ◆受講料 300円
- ◆子どもパソコン教室
- ◆日時 7月25日(土) 午前9時30分～正午
- ◆内容 写真やイラストを取り込み、オリジナルTシャツを作成
- ◆定員 20組
- ◆受講料 200円(大人は300円) ※プリントシート代として別途100円必要
- ◆デジタルカメラ入門教室(夜コース)
- ◆日時 7月29日(水) 午後6時30分～9時
- ◆内容 センターのデジタルカメラで撮影の仕方、パソコンへの

善意の泉 (敬称略)

- ◆大分リバースタジアム代表構成員(株)スポーツジョイ 明治明野商工振興協同組合
- ◆社会福祉協議会
- ◆篤志寄付
- ◆相本忍(登別市)
- ◆香典返し寄付
- ◆大分地区
- ◆板井タマ子(大道町) ◆小野到(金池南) ◆三浦幸一郎(松原町) ◆川上正司(大石町)
- ◆佐藤和富(津守) ◆内尾隆充(上野丘西) ◆葉真寺晴美(金池町) ◆井元芳行(片島) ◆村田誠治(大道町) ◆浮田昌和(日吉町)
- ◆福地久子(田中町) ◆荒巻力子(西大道) ◆植木直通(中春日町) ◆上木徳比古(三川上) ◆寺山ツユ(頭徳町) ◆牧美徳(松原町) ◆佐藤精蔵(向原東)
- ◆鶴崎地区
- ◆井上直司(猪野)
- ◆佐藤正美(関園) ◆川原光代(森町) ◆渡部剛吉(森) ◆渡辺和丸(細川豊) ◆小池原(渡辺和丸) ◆宮内(ハイランド)
- ◆大和地区
- ◆佐藤輝子(角子原)
- ◆小竹真竹(下) ◆惣川満子(政所)
- ◆坂ノ市地区
- ◆内田福(里)
- ◆指南智雄(丹川)
- ◆大南地区
- ◆阿部淳(月形) ◆村田竜(宮尾)
- ◆植田地区
- ◆木村輝男(富士見が丘東) ◆佐藤サヨ子(宮苑) ◆中山美恵子(鷺野) ◆久下豊(小野鶴) ◆常廣京子(木上) ◆三ヶ尻祐介(緑が丘) ◆久森芳次(ふじが丘) ◆永富健次(高瀬) ◆渡辺博範(光吉台)
- ◆佐賀岡地区
- ◆新垣盛男(志生木)
- ◆野津原地区
- ◆関野和美(福宗)
- ◆菅原利明(太田)
- 以上5月6日受付分まで

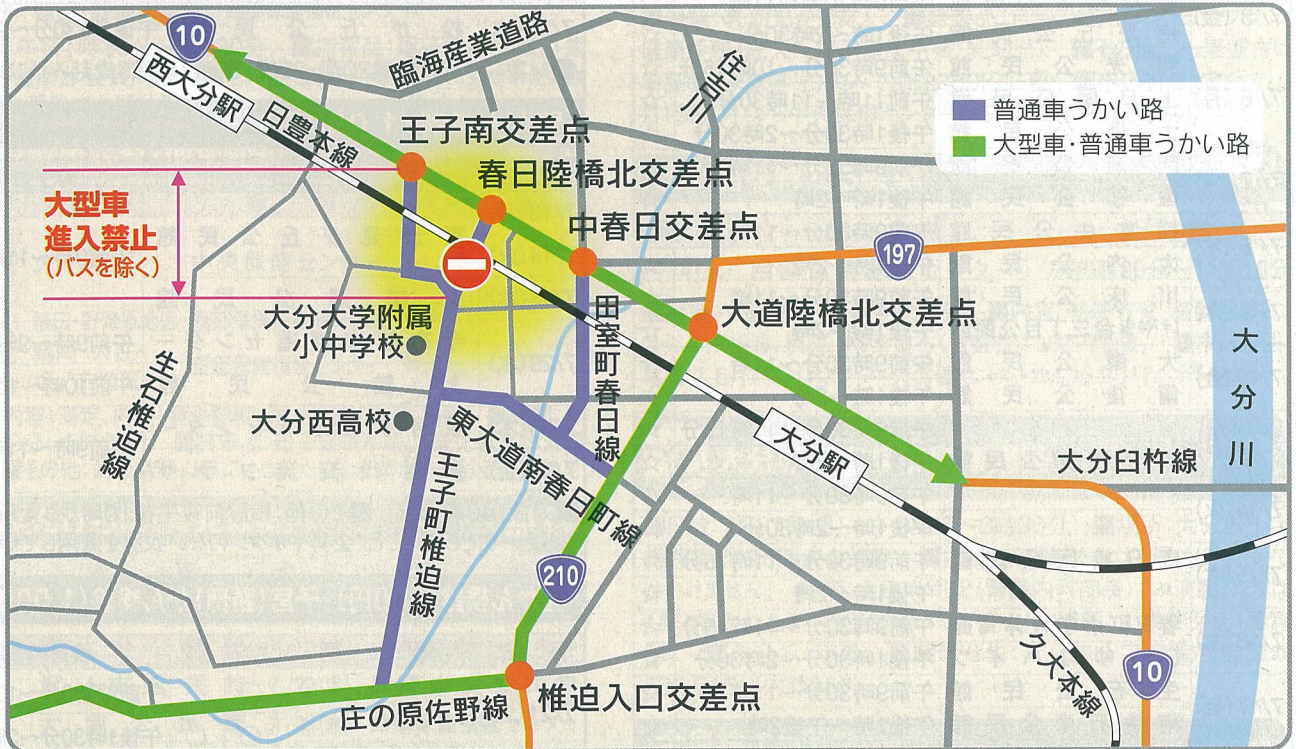
春日陸橋が全面通行止めになります

7月21日(火)~22年3月ごろ

県が実施している「大分駅付近連続立体交差事業」日豊本線高架化に伴い、春日陸橋が撤去され、全面通行止めとなります。通行止めによる渋滞が予想されますので、渋滞緩和にご協力をお願いします。また、うかい路などでは、交通量の増加が予想されますので、交通事故に気を付けましょう。

渋滞緩和のための主な対応方法

- 出勤時間を前後にずらす時差出勤
- 自動車通勤から公共交通機関や自転車の通勤への変更



※事業の内容は県大分駅周辺総合整備事務所(☎545-5677)へお問い合わせください。

お問い合わせ 都市交通対策課 ☎537-5969



大分市テレビ広報

フレッシュ

おいた

番組キャラクター「フレッキー」

毎週土曜日 OBS大分放送
午後5時15分~5時30分

番組案内

6月20日(土) 健康といやしの里づくり
inはんだ

6月27日(土) 住宅用火災警報器の
早期設置を!

※都合により、番組内容は変更になることがあります。

大分市内のケーブルテレビ局でも
放送しています。

- ◎OCT大分ケーブルテレコム (日・月・火・水)
- ◎OCN大分ケーブルネットワーク (日・月・火・水)
- ◎STV佐賀関テレビ (火・水・木)

※放送時間帯は各局の番組案内をご覧ください。



市民協働のまちづくり



市では、まちづくりの主役である市民と行政とのパートナーシップを大切にしながら、さまざまな課題の解決に向けてともに考え行動する市民協働のまちづくりを進めています。このコーナーでは、魅力あるまちづくりに取り組む市民の皆さんや団体などを紹介します。

植田地域まちづくり活性化事業推進委員会〈地域コミュニティの再生〉

植田地域は、従来からの住宅地と新興住宅地が混在し、幹線道路沿いには大型商業施設や医療機関などが集積する人口約86,000人の本市の新都心です。

近年目覚ましい発展を遂げてきた同地域では、変わりゆく地域の歴史を後世に伝えていくことを目的に、平成18年に地域内の8校区に子どもから高齢者までの幅広い住民による歴史研究グループを結成しました。そして、各グループで史跡のいわれや文化財の調査、史跡などを巡るウォーキング大会やパネル展などを住民の手作りで行いながら、多くの人々との交流を図っています。

20年度には、地域全体の歴史書である『我がまち わさだ』を発刊し、小・中学校、



支所、公民館、自治会などに提供し、植田の歴史の副読本としていつでも閲覧できるようにしています。

今後もこのような活動を通して、子どもたちに植田の歴史を大切に引き継いでいくとともに、地域の一体感の醸成と郷土を愛する心を育み、健康で元気な地域づくりに取り組むこととしています。

表紙の言葉 まるでアメンボのように大分川の川面をスイスイと進むカヌー。今月の「はっけん! 夢中人」(9ページ)は、カヌー歴20年のベテランで、市カヌー協会の事務局長を務める藤原了児さんです。動(精かんさ)と静(穏やかさ)をバランスよくあわせ持つ藤原さん。その個性は、自然をこよなく愛するカヌーイストならではのものなのかもしれません。